



第3類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。

2012年9月記載要領変更に伴う改訂

肩こり・腰痛・関節痛・筋肉疲労に

サロメチール[®]

サリチル酸グリコール、サリチル酸メチル配合 外用鎮痛消炎薬

- サリチル酸グリコール、サリチル酸メチルの鎮痛消炎効果により、肩こり・腰痛・関節痛・筋肉疲労などによく効きます。また、皮膚になじみやすいローション剤です。
- 微香性ですので、においを気にせずにお使いいただけます。
- ノニル酸ワニリルアミドを配合した温感タイプですので、慢性的な肩こり・腰痛の方にもお使いいただけます。
- 塗布しやすい容器ですので、背中や腰など塗りにくい患部でも、楽にむらなく塗布できます。
- 患部の血行不良を改善するビタミンE酢酸エステルを配合しています。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の部位には使用しないでください

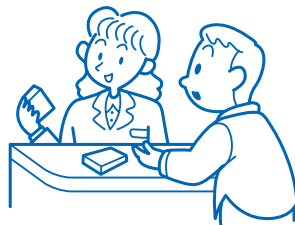
- (1) 目の周囲、粘膜等。
- (2) 湿疹、かぶれ、傷口。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、痛み



3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

〔効 能〕

肩こり、腰痛、関節痛、筋肉疲労、筋肉痛、打撲、捻挫、骨折痛、しもやけ

肩こり



腰痛



関節痛

筋肉疲労・
筋肉痛

【用法・用量】

1日数回、適量を患部に塗布します。

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4) 本剤のついた手で、目などの粘膜にふれないでください。
- (5) 外用にのみ使用してください。
- (6) **入浴前後の使用はさけてください。**
- (7) 塗布した患部をコタツや電気毛布などで温めないでください。
- (8) 入浴等で肌をこすったり、夏場など汗をかいた時は、本剤による刺激を強く感じる場合があります。

激しい痛み、刺激感、かゆみなどを感じた場合には、

使用を中止し、石けんをよく泡立て、こすらないでやさしくなでるように患部を数回水で洗った後、患部を冷水や軽くしぼったぬれタオルなどで十分に冷やしてください。症状の改善がみられない場合は、この文書を持って医師にご相談ください。

- (9) 時計、めがね等の金属類、化学繊維の衣類、プラスチック類、塗装のしてある床・家具等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- (10) 衣類に付着した場合は、なるべく早く水又は洗剤で洗ってください。
- (11) 皮膚の弱い人は、同じ所に続けて塗布しないでください。
- (12) 本剤を塗った後の患部を通気性の悪いもので覆わないでください。
- (13) 薬液をスポンジににじませてから患部に塗布してください。薬液をスポンジ面ににじませないで使用すると、スポンジが破損する場合があります。

【成分・分量と働き】 100g中

成 分	分 量	働 き
ノニル酸ワニルルアミド	25mg	おだやかな局所温感刺激作用により、局所の血管を拡張し血行不良やうつ血(血がとどこおること)を改善し、肩こり、筋肉痛などに効果をあらわします。
サリチル酸グリコール	8g	皮膚から容易に吸収され、患部の血行不良を改善し、新陳代謝を促し、肩こりや腰痛に伴う炎症や痛みを抑えます。
サリチル酸メチル	2g	
トコフェロール酢酸エステル (ビタミンE酢酸エステル)	1g	患部の血行不良やうつ血を改善し、新陳代謝を促すことにより肩こりや筋肉痛などに効果をあらわします。
l-メントール	5g	肩こりや腰痛などの痛みを抑えます。
d-カンフル	3g	

添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース、エタノール、1,3-ブチレングリコール、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコールを含有します。

◎保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して立てて保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4) 火気に近づけないでください。
- (5) 使用期限(外箱及び容器に記載)をすぎた製品は、使用しないでください。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めの
お店又は下記にお願い申し上げます。
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
電話 03(5412)7393
受付時間:9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

発売元
佐藤製薬株式会社
東京都港区元赤坂1丁目5番27号
製造販売元
ジャパンメディック株式会社
富山県富山市横越168

